

保健所

No	機関名	郵便番号	所在地	電話番号 FAX / mail	事業名	対象者	支援目的	開催日	紹介 必要	予約	費用	診療(相談)に従事する職員の 職種・人数・役割									
1	村山保健所 保健企画課 精神保健 福祉担当	990-0031	山形市十日町 一丁目6-6	023-627-1184 023-627-1126	ひきこもりからの 再出発サポート事業	ひきこもりの 家族及び当事者 ※相談以外は、 ひきこもりの 家族が対象	ひきこもりの問題で悩 む家族がひきこもり についての正しい知識を 持ち、関わり方を学ぶ ことで家族関係の改善 を図るとともに、本人 の社会的自立を支援 することを目的とする	下表のとおり	×	○	無料	精神科医師 (非常勤) 臨床心理士 (非常勤) 保健師	ひきこもり相談の相談医、ひきこもり家 族教室等の講師 ひきこもり家族教室等の講師 相談、情報提供、連絡調整、アセスメン ト、家族教室・家族グループ交流運営企 画等								
														○面接相談	△訪問相談 ※一部のみ対象	○電話相談	○その他	○家族教室	○家族支援(その他)	○ニューズレター発行	△危機介入
														【精神科医師によるひきこもり相談】 (月2回程度、村山市・寒河江市でも実施 あり、予約制) ○対象 当事者・家族 (保健師による事前面接により判断) ○目的 精神疾患との鑑別、重症度や緊急度の 判定、今後の支援方法の検討。家族の 負担の軽減、必要時適切な危機介入や 医療機関受診勧奨 【保健師による面接】 (随時実施) ○内容 相談を受けながら、問題点を整理し、今 後の支援方法を検討。必要時、情報提 供 初回面接については、ひきこもり相談の 事前面接としても実施	精神科医師による ひきこもり相談等 において、訪問相 談が必要と判断さ れた方に実施	保健師による 相談 (随時実施)	継続支援希望者 には、保健師が電話や 手紙等で状況を把握 し、継続的に相談に応 じている	年4回(予約制) ○対象 精神科医師によ るひきこもり相談 を受けた家族の うち、必要と思わ れる方 ○目的 ひきこもりにつ いて理解を深め、 家族の負担の軽 減を図る ○内容 精神科医師や臨 床心理士による 講話、グルー プワーク、支援団 体等に関する情 報提供等	【家族グループ交流】 月1回定期的に開催 ○対象 家族教室に参加 した家族のうち希 望する方	家族教室対象者 に対して、通信発行 (年4~5回程度発行)	必要と判断され た場合のみ

保健所

No	機関名	担当課・係	郵便番号	所在地	電話番号 FAX / mail	事業名	対象者	支援目的	開催日	紹介 必要	予約	費用	診療(相談)に従事する職員 の職種・人数・役割	サービス名	実施内容	
2	最上保健所	地域保健 福祉課 精神保健 福祉担当	996- 0002	新庄市金沢 字大道上 2034	0233-29-1266	①精神保健 福祉相談	当事者 家族 関係者	精神保健及び精神障 がい者福祉に関する 相談を行うことによ り、適切な医療・保 健・福祉サービスの 提供を図る	①,② 月2回	① ② ×	① ② ○	無料	①② 精神科医師 (非常勤)	面接相談	○面接相談 △訪問相談 ○電話相談	まずは、お電話で相談の概 要をお聞きし、何に困ってい るのか、何が出来るかを、一 緒に考えます
						③保健師に よる相談			③ 月～金 8:30～17:15	③ ×	③ ×	無料	③ 保健師	面接相談 家庭訪問 電話相談	○非来所当 事者訪問 ○危機介入	
3	置賜保健所	地域保健 福祉課 精神保健 福祉担当	992- 0012	米沢市金池 七丁目 1-50	0238-22-3015 0238-24-8155	①精神保健 福祉相談	保健師による事 前聴き取りの結果、相談が必要 と思われる者及 び継続的相談が 必要となった当 事者・家族	・精神疾患との鑑別、 重症度や緊急度の判 定、今後の支援方法の 検討 ・家族の負担軽減 ・適切な危機介入や医 療機関受診勧奨	①本庁舎 ・ 西置賜 地域振興局 月2回	① ×	① ○	無料	①精神科医師 (非常勤) 保健師	家族・当事 者との面接 "	○面接相談 △訪問相談 ○電話相談 ○非来所当 事者訪問	精神科医師(月2回) 保健師(随時)による面接 保健師による電話相談 保健師による支援
						②保健師に よる相談			② 月～金 8:30～17:15	② ×	② ×	無料	②保健師	相談 情報提供 連絡調整	○危機介入 ○その他	(相談内容による)
4	庄内保健所	地域保健 福祉課 精神保健 福祉担当	997- 1392	三川町大字 横山字袖東 19-1	電話: 0235-66- 4931 FAX: 0235-66- 4053	①精神保健 福祉相談	当事者 家族等	相談内容に応じて、必要 な情報提供及び助言 を行うとともに、精神 保健福祉相談や関係機 関等につなげ、自立と 社会参加の促進を図 る。 *①精神保健福祉相談: 精神疾患との鑑別、重 症度や緊急度の判定、 今後の支援方針の検 討。家族の負担軽減、 必要時適切な危機介入 や医療機関受診勧奨。	①月1～2回	×	○	無料	①精神科医師 (非常勤)	面接相談	○面接相談 △訪問相談 ○電話相談	精神科医師による面接 (月1～2回) 保健師による面接 (随時も可)
						②保健師に よる相談 (ひきこもり相談)			②毎月第4火 13:30～15:30	×	○	無料	②保健師	面接相談	△非来所当 事者訪問 ○危機介入 ○その他	保健師による電話相談 (月～金 8:30～17:15) その他: 関係機関のネットワーク会議 等

保健所

No	機関名	郵便番号	所在地	電話番号 FAX / mail	事業名	対象者	支援目的	開催日	紹介	予約	費用	診療(相談)に従事する職員の 職種・人数・役割								
5	山形市保健所	990-8580	山形市城南町 一丁目1-1 霞城セントラル4階	023-616-7275 (精神保健係 直通) 023-616-7276	ひきこもり相談	ひきこもり者の 家族及び当事者 ※相談以外は、 ひきこもり者の 家族が対象	ひきこもりの問題で 悩む家族がひきこも りについての正しい 知識を持ち、関わり 方を学ぶことで家族 関係の改善を図ると ともに、本人の社会 的自立を支援するこ とを目的とする。 また、必要に応じて 関係機関等と連携し 支援を実施する	下表のとおり	×	○	無料	精神科医師 (非常勤)	ひきこもり相談の相談医、支援者向け 事例検討会講師等							
	保健師 精神保健 福祉士											相談、情報提供、連絡調整、アッセ メント、家族グループ交流会・事例検討 会企画・運営等								
	○面接相談											△訪問相談 ※一部のみ対象		○電話相談		○その他(相談)		○ホームページ		
	【精神科医師によるひきこもり相談】 (月1回、予約制) ○対象者 保健師・精神保健福祉士による事前聴き取 りの結果、相談が必要と思われる方及び継 続的相談が必要となった家族及び本人 ○目的 精神疾患との鑑別、重症度や緊急度の判 定、今後の支援方法の検討。家族の負担 軽減、必要時適切な危機介入や医療機関 受診勧奨											家族支援においてひきこもり当事者 への危機介入の必要があり、訪問相 談が必要と判断された場合		保健師・精神保健福祉士による相談 (月～金 8:30～17:15)		継続支援希望者には、保健師・ 精神保健福祉士が電話や手紙 等で状況を把握し、継続的に相 談に応じる		精神科医師によるひきこもり相談、保 健師・精神保健福祉士による相談 は、市広報紙・ホームページ等に掲載 し、周知 (広報紙は1回/2～3月、ホームペー ジは随時)		
	《2019年 4月開設》											非来所当事者向け支援		○家族会・親の会		○危機介入		○ニュース レター発行		○その他
		△訪問		○手紙・メール等 による働きかけ		家族グループ交流会 ひきこもりの問題を抱える家族の交流、情 報共有、居場所としての支援 (月1回定期実施、予約不要)		必要と判断され た場合に実施		家族グループ 交流会や継続 相談者等へ通 信発行 (年数回)		【ひきこもり支援者向け事例検討会】 ひきこもりが長期化・複雑化している ケースに対し、効果的な対処方法を 検討するとともに支援者の対応力向 上や情報共有を目的に実施 (年数回)								
				家族、地域住民、 関係機関からの 相談において来 所相談が困難で あり、訪問が必要 と判断された方 について実施		手紙等による働き かけが必要である と判断された方 について実施														